

美浜区支え合いのまち推進計画の推進状況（令和５年度）総括表

資料 1

◆基本方針別取組状況

基本方針		取組 項目数	取組項目の 達成状況		主な取組内容
1	住民主体による 協働のまちづくり	8	◎	7	・稲毛海岸地区部会エリアでは、稲毛海岸地区部会が美浜いきいきプラザの協力により、地域住民への健康意識の向上・フレイル予防を目的として「健康フェスティバル」を開催し、健康測定・健康に関する講義を行った。その際には、会場と居住地区とが少し離れていることから送迎バスを参加者に利用してもらった。 ・幸町2丁目地区部会エリアでは、避難所運営委員会が中心となって、防災について意識を高めるように啓発を行ったり防災設備（マンホールトイレ・水の確保等）の充実に努めた。 ・磯辺地区部会エリアでは、自治会の自治会館等を活用した「ミニサロン」を新規開設・再開することができ、気軽に出入りできるお茶飲み場・おしゃべりの場というフリーな交流・集いの場として提供していくと同時に、見守りの場としての機能も果たすことができ、これから同様の「ミニサロン」を増やしていきたいと考えている。 ・磯辺地区部会エリアでは、磯辺地区（33地区連協）28自治会の内4自治会で「見守り活動」実施。今後も継続させながら、さらに一歩進んだ支え合い活動へと転換させていきたい。 ・幕張西地区部会エリアでは、育成委員会による小学生を対象とした「水ようかんづくり」を開催し、食育の啓発や世代間交流を行うことができた。
			○	1	
			△	0	
			×	0	
			－	0	
2	誰もが暮らしやすい 環境づくり	8	◎	7	・稲毛海岸地区部会エリアでは、地域運営委員会を中心に地域内において、6月に「ごみゼロクリーンデー」、年末に「クリーン作戦」活動を行い、どちらも地域の環境美化に貢献することができた。 ・幸町2丁目地区部会エリアでは、千葉幸町団地自治会（UR賃貸住宅）が主催する「お助け友の会」（助け合い活動）によりゴミ出し・買い物・自転車バンク訪問修理等、住民の困り事のニーズに応えた活動を行った。 ・幸町一丁目地区部会エリアでは、幸町一丁目地区部会が地区内の小学4年生～中学3年生を対象に「COCO放課後自習室」を赤い羽根共同募金助成事業により地区内在住の大学生による講師の協力を得て実施し、子育て世帯とその子への支援を行うことができた。 ・高洲高浜地区部会エリアでは、29地区連協・高洲高浜地区部会・老人会が稲毛海岸駅前の花壇の管理（水やり・手入れ）や駅前清掃を交代で実施している。 ・真砂地区部会エリアでは、地域運営委員会が運営するホームページにより、真砂地区の地域情報を一括して提供し、地域活動の状況・様子を発信している。 ・打瀬地区部会エリアでは、47地区連協が中心となって「子ども街歩きクリーン作戦」を実施し、ゴミ拾いをしながら幕張メッセを視察する等、地域内の施設に協力を得ながら地域に還元できるような活動を行った。
			○	1	
			△	0	
			×	0	
			－	0	
3	福祉を支える人づくり	8	◎	7	・幸町2丁目地区部会エリアでは、幸町2丁目地区部会が主催する「ボランティア講座」において、千葉西警察署による「詐欺被害防止」に関する講座を開催し、参加した地域住民に対し、地区部会の存在や活動の周知、地域活動参加への呼びかけを行った。 ・幸町一丁目地区部会エリアでは、36地区連協が中心となって「幸町公園あじさいプロジェクト」として地域の美化活動を行いながら研修会等を開催し、環境に対する意識（ゴミ対策）を持ってもらうことにより、現役世代を巻き込んだ次世代のリーダーを養成することも「ねらい」として実施している。 ・高洲高浜地区部会エリアでは、高洲高浜地区部会が美浜いきいきプラザと協働で健康測定会を開催し、多数の地域住民の参加があり、新たな担い手の発掘につながることができた。 ・真砂地区部会エリアでは、地区部会活動のPRを、音楽・芸能の発表によるイベント的な催物として開催（クリスマスコンサート）することにより、多くの人たち・地域住民に参加してもらうことで、活動の周知を行い、社協会会員費の増加にもつながっていくことができた。 ・幕張西地区部会エリアでは、幕張西地区部会が主催する「ボランティア講座」やイベントに参加している地域住民に地域活動参加をロコミで呼びかけた。 ・打瀬地区部会エリアでは、打瀬地区部会が健康促進・フレイル予防・認知症・障害等に関する「ボランティア講座」等を開催し、地域住民に対して健康推進と地区部会の存在や活動の周知・地域活動参加への呼びかけを行った。
			○	0	
			△	0	
			×	1	
			－	0	
今年度の振り返り		24	◎	21	・コロナウィルス感染症の位置付けが第5類に変更されたことから、地域の各実施主体ではコロナ感染拡大状況を注視し感染対策を講じながら、地域住民の交流・通いの場、安否確認の場となる「ふれあいいきいきサロン」「ふれあい 子育てサロン」「ふれあい 食事サービス」や「夏祭り」「敬老会」等の地域福祉活動に繋がる行事・イベントを、できる範囲のなかで再開させ、地域住民の健康促進・フレイル予防と地域の活性化・住民同士の交流等を充実させるため努力してきた。
○	2				
△	0				
×	1				
－	0				
今後の課題と方針		これまでも、美浜区特有の地域課題（集合住宅での高齢者独居世帯、エレベーターが設置されていない中層集合住宅の住民のひきこもり・外出困難・買物困難、新旧住民間の融合、子育て世帯と高齢者世帯との交流、支え合い活動等）地域福祉活動の担い手不足、活動拠点の確保 等）について、「第4期 美浜区支え合いのまち推進計画」（美浜区地域福祉計画）においても地域課題解決のために活動を行ってきたが、コロナ禍の影響による活動自粛の影響もあり課題解決にまでは至らなかった。 令和5年5月に コロナウィルス感染症の位置付けが第5類に変更されたことから地域福祉活動が徐々に再開し、「第5期 美浜区支え合いのまち推進計画」においても活動の指針となる重点取組項目が設定されたことにより、今後、地域課題解決のための地域福祉活動に取り組んでいきたい。			

◆区支え合いのまち推進協議会開催状況

回数	開催日	主な議題
第1回	9月11日（月）	議題（1）「委員長・副委員長の選任について」 議題（2）「美浜区支え合いのまち推進計画」の推進状況（令和4年度）について 議題（3）「美浜区支え合いのまち推進計画」の中間見直しにかかる具体的な取組項目の素案について
第2回	11月14日（火）	議題（1）「美浜区支え合いのまち推進計画」の中間見直し（案）について

◆区支え合いのまち推進協議会だより発行状況

号数	発行日	発行部数及び主な配布先
第22号	3月29日（金）	発行部数：4,968部 主な配布先：窓口（区役所・社協・公民館・コミュニティセンター等）配布 546部 町内自治会回覧用配布 4,422部
第 号	月 日（ ）	発行なし

◆区の地域福祉に関する紹介事例等

※ 区内で実施している取組みの中で、工夫して取り組んでいる事例について自由にご記入ください。
（枠内に収まらない場合は、A 3裏面1枚の範囲で追加いただいて構いません。）

カープス × 社会福祉協議会・生活支援コーディネーター

『からだの健康度チェック（健康測定会）』

～ 企業による地域貢献活動をコーディネート・連携

スポーツエクササイズジムのカープスでは、地域貢献活動の取組みとして他市町村において「健康測定会」を実施しています。

一昨年度末、美浜区にメンズカープスが出店するのにあたり、カープス本社より地元住民・美浜区民・千葉市民へ何か地域貢献・地域交流できることがないでしょうか、という問合わせが千葉市社会福祉協議会 美浜区事務所にありました。そこで、千葉市社協 美浜区事務所と 美浜区第1層生活支援コーディネーターとで、どのようなことをどのような機会・場所で行うことができるのか検討・調整を重ねてきた結果、地域住民の健康促進・フレイル予防を目的として、交流の場・通いの場につながっていない高齢者に外出の機会を提供し、血管年齢測定・脂肪燃焼度チェック・体の歪みチェックなどを行う『からだの健康度チェック（健康測定会）』として、社協地区部会とも情報を共有しながら実施することとなりました。

測定会では、各種測定のあと美浜区第2層生活支援コーディネーターにより、あんしんケアセンターの紹介や介護予防・健康づくりの相談、交流の場・通いの場の紹介、さらには地域活動の担い手の発掘も行いました。

当該測定会の開催により、高齢の地域住民への運動の継続による健康維持・促進、外出の機会を提供するなどができました。



カープスによる健康度チェックと生活支援コーディネーターによる高齢者向けサービスの紹介・相談